

## 令和2年11月23日(土) 新嘗祭を斎行

11月にしては暖かい日差しの中、大富区女性部・農業関係者にご出席いただき、斎行されました。  
コロナ禍の中、暖房しながら換気のため拝殿正面の戸を開け放して行われました。



開始 (8:54)



修祓



祝詞奏上



宮司 玉串奉奠



神社代表 玉串奉奠



女性部長 玉串奉奠



農業関係者代表 玉串奉奠



宮司挨拶 (9:14)

コロナ禍の中であるため、直会(なほらい)は省略されました。

招待者には、おみやげとして新嘗祭に因んで「古代米(黒米・赤米)」が渡されました。古代米を食することにより、生活習慣病などの予防やシミやしわを防ぐといった老化防止の効果が期待されるそうです。

新嘗祭とは「新穀で神様をもてなすと同時に、天皇陛下自らも新穀を食することによって新たなる力を得、次の年の豊穰を願う儀式」です。